





〈本体商品の取付情報〉

年 式	型 式	車 種	取付商品のサイズ	最大取付数		本体の取付方法							オプション	
				トレドイン	アドオン	キットレス	取付キット使用			備考	1Dサイズ			アンテナ変換コードの必要
							型番	主な付属品	希望小売価格(税別)		46サイズ	2D一体機 ワイド2D		
H25/6～現在	B21W系	全車種 (ワイド2D窓口) 注1	Wモデル	W2D		×	KJ-N103DK④	 注2,3	6,000円	注3,4,5,6	—	◎	注2	◎注7
				W2D		×	KJ-N101DK④	 注2	5,000円	注4,5,6,7	—	◎	注2	
			標準モデル	2D		×	KJ-N25DE④	 注8	5,500円	注5,6,7,9,10	◎	◎	注8	
				2D		×	KK-N53DE⑧	 注11	5,500円	注4,5,6,7,9,10,12	◎	◎	注11	

- (注1) 全車標準はオーディオレス(ワイド2D窓口で純正ブラケット付)です。
- (注2) KJ-N103DK④、KJ-N101DK④はワイドモデル(フェイス幅200mmの商品)の取付けに使用する専用の取付キットで、ダイレクト接続ハーネス(オプション用12Pコネクタ対応)とアンテナ変換コネクタが同梱されています……純正ステアリングリモコンの有無や取付ける商品によって使用する取付キットを選択してください(純正ステアリングリモコンがない場合やステアリングリモコンアダプターを利用する場合にはKJ-N101DK④を使用し、それ以外ではKJ-N103DK④の使用をお奨めします)。
- (注3) 純正ステアリングリモコン(メーカー呼称「ステアリングスイッチ」)付車に、2015年以降発売のサイバーナビ、2014年以降発売の楽ナビを取付ける場合、KJ-N103DK④同梱のダイレクト接続ハーネスのミニプラグをナビゲーション本体のステアリングリモコン接続端子に接続することができます。なお、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。
- (注4) ステレオ本体が下向きに付くため、純正ブラケットを本体に組付ける際は本体が上向きになるように調整して取付けます。
- (注5) H27/10～H29/1車にメーカーオプションで、H29/1以降車に標準装備の日産オリジナルナビ取付パッケージ付車のステアリングスイッチ、GPSアンテナ、TVアンテナ用ハーネスは使用できません(但し、ステアリングスイッチについては注3、注7を参照してください)。
- (注6) “アラウンドビューモニター”または“バックビューモニター”付車の場合の、それらの使用可否については未調査で不明です。
- (注7) 純正ステアリングリモコン(メーカー呼称「ステアリングスイッチ」)付車の場合、純正ステアリングリモコンにはそのままでは接続できません。オーディオ配線コネクタ(20P)までステアリングリモコン用配線が引き回されている場合に、別売のステアリングリモコンアダプター KK-M201ST⑧(希望小売価格8,000円、税別)、または別売のステアリングリモコンケーブル KJ-H101SC④(希望小売価格1,500円、税別)を使用すれば車両側配線との接続は可能ですが、取付ける商品によって使用する別売オプションや使用可否が異なりますので、商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や「純正ステアリングリモコン適合情報」等でご確認ください。
- (注8) KJ-N25DE④には窓口周囲の隙間を埋める2D化粧パネル、パネルホルダー、アンテナ変換コネクタ、および車速信号、バック信号等を取出すための12Pコネクタが同梱されています。
- (注9) オートエアコン付車の場合はKJ-N25DE④を使用して取付け、マニュアルエアコン付車の場合はKK-N53DE⑧を使用して取付けます(オートエアコン付車とマニュアルエアコン付車とは、車両クラスターの窓口寸法と裏面構造が異なるため、それぞれ別の取付キットを使用します)。
- (注10) FH-4400/FH-3100を取付ける場合、商品に付属のワイド2D窓口車用パネルと配線キット KJ-N20P④(希望小売価格3,000円、税別)を使用して取付けることも可能です。
- (注11) KK-N53DE⑧には窓口周囲の隙間を埋める2D化粧パネル、アンテナ変換コネクタ、および車速信号、バック信号等を取出すための12Pコネクタが同梱されています。
- (注12) キットに同梱のパネルを取付ける場合は、パネルの上下の取付穴のうち下側の取付穴部が純正ブラケットに当たるため、干渉する部分を切取って使用します。

※取付情報の記号の意味を次ページに掲載しています。

〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続可能な配線	配線コネクタが付属	電源用アンブロックが付属	取付キットに化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源 (ACC、常時、イルミネーション)			P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

接続方法は取付キット内の取付説明書に掲載。

〔別売オプション関係の記号〕 …… 日産車

	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
	日産車用取付化粧パネル AD-N980を使用	キットレスでD46の1Dサイズを取付ける場合には、別売の日産車用取付化粧パネルAD-N980 (1,000円、税別)を使用します。AD-N980は1Dサイズ1機種につき1個必要ですので、1D+1D取付けの場合は2個必要となります。
	日産車用取付化粧パネル ADT-N979 IIを使用	キットレスでD46の2Dサイズ一体機 (FH-P90以前のモデルは除く)を取付ける場合には、別売の日産車用取付化粧パネルADT-N979 II (1,200円、税別)を使用します (1D+1Dの取付けには使用できません)。※但し、オペレーションフラップ機構の2Dサイズ一体機を取付ける場合は、化粧パネルを上寄りに取付け、両面粘着シールを左右側面のみ貼付けてください。
	日産車用配線キット KJ-N24P <sup>㉔</sup> が使用可能	別売の日産車用配線キットが使用できます。㉔は日産20P車トレードイン専用KJ-N24P <sup>㉔</sup> (3,800円、税別、オプション用4P同梱)の適応車種です。
	日産車用配線キット KJ-N20P <sup>㉒</sup> が使用可能	別売の日産車用配線キットが使用できます。㉒は日産20P車トレードイン専用KJ-N20P <sup>㉒</sup> (3,000円、税別)の適応車種です。
	日産車用配線キット KN-93P <sup>㉓</sup> が使用可能	別売の日産車用配線キットが使用できます。㉓は日産10P/6P車トレードイン専用KN-93P <sup>㉓</sup> (1,500円、税別)の適応車種です。
	日産車用配線キット AD-N961が使用可能	別売の日産車用配線キットが使用できます。10は日産旧型10P/6P車アドオン/トレードイン兼用AD-N961 (2,000円、税別)の適応車種です。※AD-N961適合車種で、電子制御アクティブサウンドシステム付車の場合には、車種により、KK-N92PJ <sup>㉑</sup> (3,800円、税別)を使用することができます。
	FMダイバーシティアンテナ変換コードが必要	FMダイバーシティ方式アンテナ車にトレードイン取付けをする場合は、別売の日産車用アンテナ変換コードRD-AN21A (1,500円、税別)を使用し、またFMダイバーシティ機能内蔵チューナーデッキアンプ/ハイダウエイチューナー取付け時には、RD-AN23 (3,000円、税別)を使用します。
	車両の純正ステアリングリモコンが使用可能	取付キット使用の主な付属品欄にこの記号がある場合は、取付キットに同梱のダイレクト接続ハーネスのミニプラグをナビゲーション本体のステアリングリモコン接続端子に接続してください。オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。 (注) …純正ステアリングリモコン付車でも、車種やグレード、仕様等により使用できない場合がありますのでご注意ください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット							注記 B	ボックスタイプ				ユニットタイプ				サテライト		
			TS-V173S	TS-C1730S	TS-F1730S	TS-C1630S	TS-F1630S	TS-F1030S			TS-X480G	TS-X180	TS-E1796	TS-E1676	TS-E1396	TS-E1076	TS-G1030	TS-STH1100	TS-STH700	TS-STX510	
5ドア	ダッシュ (純正TW部)	①							X												
	TWキット 使用	⑨		X	X	X	X														
	Fドア	②	X	X	X	X	X	X					X	X	X	X					
	キット 使用	③	X	④	④	④	④	④													
	インナー バッフル	⑤⑥	X	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦									X <sup>⑫</sup>	O <sup>⑬</sup> リア ピラ ート リム	X <sup>⑮</sup>		
	Rドア	②	X	X	X	X	X						X	X	X						
	キット 使用	③⑩	X	④	④	④	④														
	インナー バッフル	⑤⑩⑪	X	⑦	⑦	⑦	⑦														

※H25/6～現在車のフロントドア/リアドアには、インナーバッフルUD-K714 (希望小売価格21,000円、税別、2個1組) / UD-K614 (希望小売価格10,000円、税別、2個1組) を使用して「TS-Z132PRS (スパーサー使用)」の取付けが可能です (注⑩参照)。

① ダッシュボード上左右の純正ツイーター (グリル一体型のはめ込みタイプ) は、6スピーカー付車の場合のみ装着されています (6スピーカー付車以外にはツイーターの取付スペース自体がありません)。

② 純正スピーカーは回転式のはめ込みタイプのため取付不可。

③ カースピーカー取付キットUD-K118 (希望小売価格3,000円、税別、2個1組) 使用で可。ブラケットの取付けは (ブラケットに貼付けてある) ラベル面を上方向にして取付けます。

④ スピーカーの端子部を上方向にして取付けます。

⑤ インナーバッフルUD-K714 (希望小売価格21,000円、税別、2個1組) / UD-K614 (希望小売価格10,000円、税別、2個1組) / UD-K524 (希望小売価格4,000円、税別、2個1組) 使用で可。

⑥ バッフルを取付ける場合は、バッフルが前方の鉄板凸斜面にかからない方向にし、鉄板の純正スピーカーのリブが入る穴 (3ヶ所) の幅の狭い穴の部分で、付属のボルト/ナットで取付けます。

⑦ スピーカーは端子が鉄板に当たらない方向で取付けます (バッフルの取付方向、またはスピーカーの取付方向を変えて調整します)。

⑧ UD-K524使用時は、TS-F1730S・F1730はバッフルの取付ボルトの頭部にスピーカーフレームの裏側が少し当たる取付けになります (UD-K714 / UD-K614使用時は当たりません)。

⑨ TS-C1730S・F1730S・C1630S・F1630Sに同梱のツイーターは、別売のツイーター取付キットUD-K212 (希望小売価格3,800円、税別、2個1組) を使用して取付け自体は可能ですが、UD-K212に付属のグリルの切欠け部が見える取付けになるためお奨めできません (取付ける場合は純正ツイーター付車の場合のみ可で、UD-K212のグリルの取付けをダッシュに取付ける際は、前方側2ヶ所の爪フックをダッシュの取付穴に先にはめ込み、後方側の爪フック1ヶ所を最後に取付穴後方側の切欠け部にはめ込むようにして取付けます)。

⑩ 純正リアスピーカーなし車も取付可。

⑪ バッフルを取付ける場合は、取付穴部の凸形状になっている部分 (2ヶ所) が後方や斜め下方向になる方向で取付けます。但し、後方上側の取付穴の凸部が、鉄板の凸斜面に僅かにかかる取付けになります (隙間が僅かにあきますが、バッフル裏面のスポンジクッションで塞げるので取付けは可で、バッフルを指示以外の方向で取付けると、鉄板の凸斜面へのかかりが多くなり、隙間が大きくなり取付不可)。なお、取付けは鉄板の純正スピーカーのリブが入る穴 (3ヶ所) の幅の狭い穴の部分で、付属のボルト/ナットで取付けます。

⑫ スピーカー本体の後部がリアピラートリムに当たるため取付不可 (ヘッドクリアランスも不可)。

⑬ クォーターウィンドー前方寄りトリムの裏側にあるリブとリブの間にブラケットを取付けます (リアピラートリムの後方寄りは、トリム取付部の角度が水平に近いため取付不可)。

⑭ スピーカー本体は上向き取付けで可 (但し、身長の高い人では上体を外側に倒すと頭部が当たる可能性があり、その場合は取付不可となります。また、上向き以外の取付けでは、平均身長の人でも上体を外側に倒すと当たるため取付不可)。

⑮ ヘッドクリアランスがとれず取付不可。

⑯ スピーカーフレームの裏側が鉄板に当たらないよう、バッフルまたはスピーカーの取付方向を調整して取付けます。

〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	☒	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)	☑	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
回	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	X	取付不可
⊙	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)		

〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	△	取付可 (別売の「スパーサー」使用)
●	取付可 (鉄板加工が必要)	▲	取付可 (別売の「スパーサー」使用で、鉄板加工が必要)
○	取付可 (スピーカーに付属のスパーサー使用)	□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)
●	取付可 (スピーカーに付属のスパーサー使用で、鉄板加工が必要)	X	取付不可
		空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(X)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		X	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。